

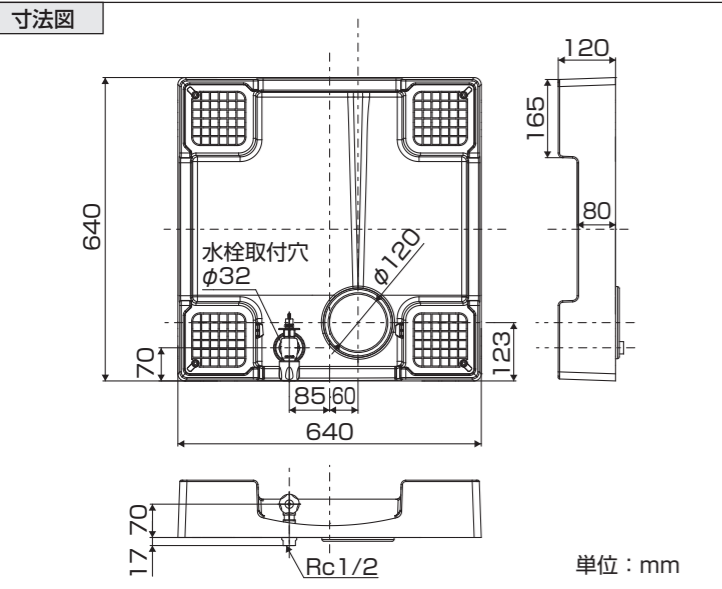
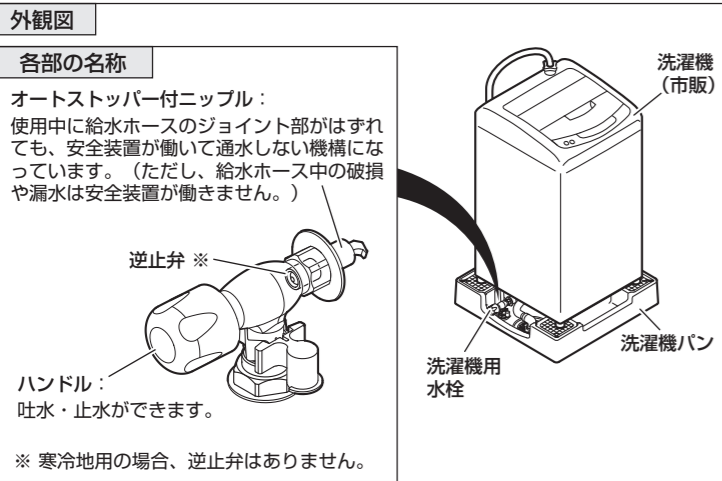
洗濯機パン (洗濯機用水栓付) ..... H5410S-640 (寒冷地用・H5410KS-640)

施工説明書 施工の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。  
●施工後、工事店様は本書をお客様へお渡しください。

SANEI 株式会社  
本社 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号  
カスタマーセンター ☎ 0120-06-9721 (通話料無料)  
受付時間 9:00~17:30 (土日祝除く)

本製品について 外観図・各部の名称・寸法図



施工について 施工上のご注意

- 配管内の掃除 ..... 取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。
- 飲用不可な井戸水は使用しないでください。

施工について 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

用語および記号の説明

- 注意** ..... 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- ⚠ ..... 「注意しなさい！」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)
- 🚫 「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)
- 🚫 「分解してはいけません！」
- 🚫 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」
- 🗣️ 「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)

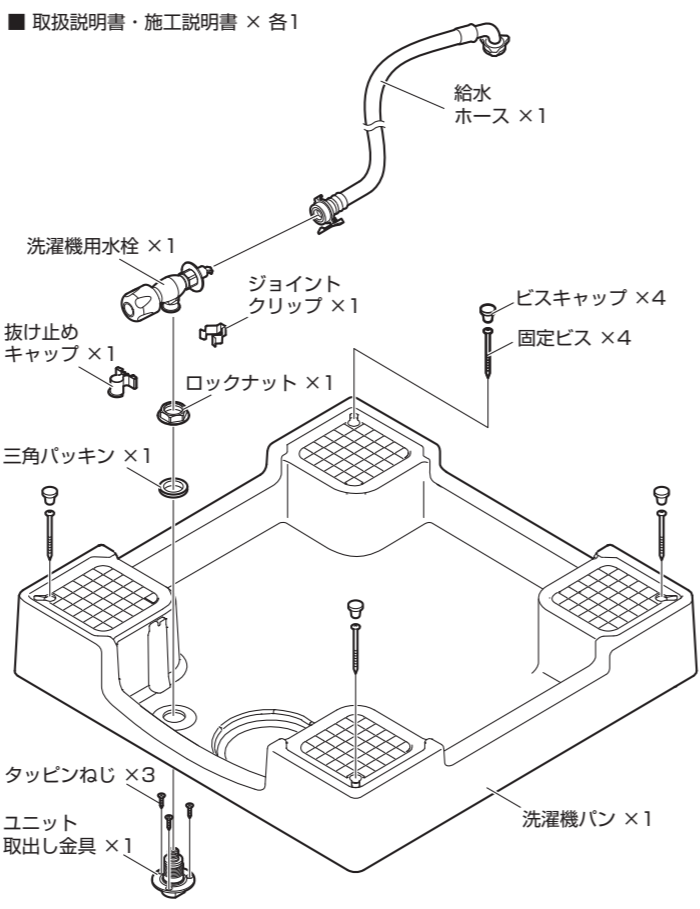
注意

- 🚫 浴室内や屋外など、水や雨、風のあたる場所には設置しないでください。故障や漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

注意

- 🚫 修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 🚫 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 🚫 凍結が予想される地域には使用しないでください。凍結破損で漏水し、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
- ❗ 工事が完了するまで養生を確実に行ってください。
- ❗ 給水配管と水栓及び排水管と排水トラップの取付けは手順に従って確実に行ってください。取付けに不備があると漏水の原因となります。
- ❗ 水栓、洗濯機パンは施工するまでは必ず梱包材に入れて保管してください。
- ❗ 洗濯機パンの据付、又は位置を変えたり交換されるときは、必ず専門の工事店にご依頼ください。取付けに不備があると漏水の原因となります。
- ❗ 取付けは施工説明書に従って確実に行ってください。取付けに不備があると漏水の原因となります。
- ❗ 仕上げ床は、デコボコのない平坦な床、たわみのない床となるように仕上げてください。
- 🚫 高温(50℃以上)になることが予想される場所には施工しないでください。製品の破損や変形により漏水の原因となります。
- 🚫 洗濯機パンの上に仕上壁を立ち上げないでください。
- ❗ ユニット取出し金具を水栓と接続しない場合は、必ず抜け止めキャップでオーリング部を保護してください。

施工について 梱包明細



施工について 適切な使用条件

〔水圧について〕

給水圧力	最低必要水圧(流動時)	最高使用水圧(静止時)
	0.05MPa	0.75MPa

〔水質・用途について〕

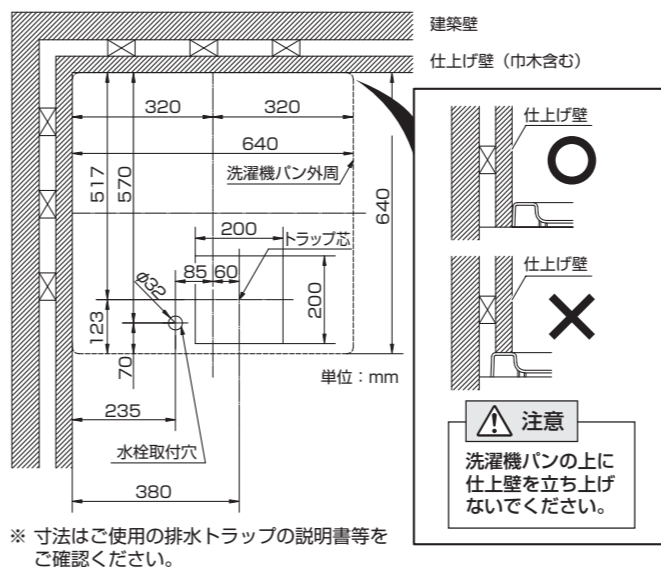
使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用(屋内用)

施工について 施工手順

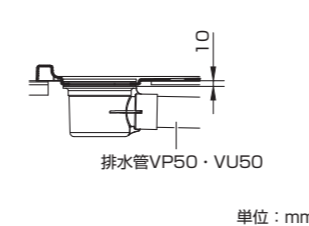
- 水道工事と洗濯機パン取付工事は相互の工程を十分打合わせしてから行ってください。
- 施工・作動点検のため、ホース接手を用意してください。
- ※ 取付けの前に、数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、止水栓または元栓を開けて取付け作業を行ってください。

1 水栓取付穴・排水トラップ取付穴の加工および配管

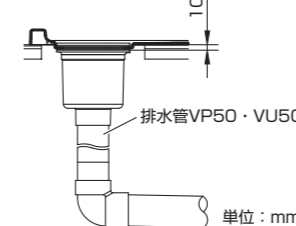
- (1) 洗濯機パンの位置を決定し、下図寸法を参考に水栓取付穴及び排水トラップ取付穴の穴あけを行ってください。
- (2) 横引き排水トラップ又は縦引き排水トラップがトラップ取付芯に来るように、所定の位置に排水管を配管しておきます。
- (3) 同様に給水配管も水栓取付穴付近まで配管しておきます。
- (4) 仕上げ床を貼ってください。



■ 横引き排水トラップの場合



■ 縦引き排水トラップの場合



注意

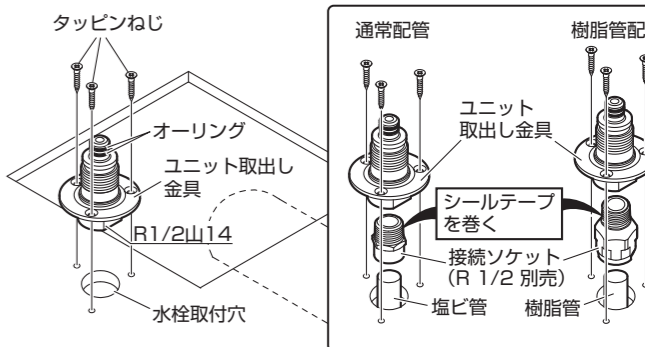
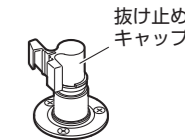
- 配管は保守点検が容易な場所に取付けてください。
- 水栓取付穴の位置で洗濯機パンの取付位置が決まりますので、正確に穴あけを行ってください。
- 排水管の長さをご使用の排水トラップの説明書等を確認の上確실히行ってください。
- 排水管接続はJIS管VP/VU50(呼び50)又は相当品をご使用ください。
- 仕上げ床はデコボコのない平坦な床・たわみのない床となるように仕上げてください。

2 ユニット取出し金具の取付け

- (1) 仕上げ床の水栓取付穴にユニット取出し金具を固定できるように、給水配管を接続します。
- (2) ユニット取出し金具をタッピンねじで床に固定します。

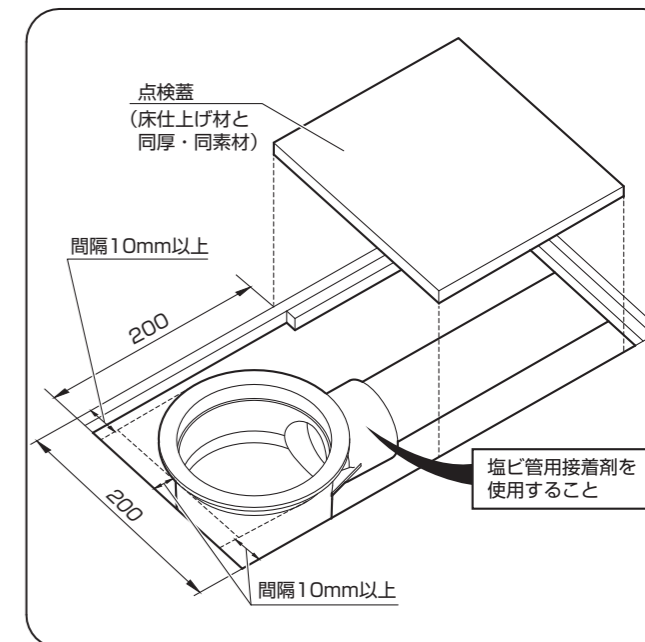
注意

- 施工の際は、オーリング部の傷・ゴミかみに注意してください。
- ユニット取出し金具を水栓と接続しない場合は、必ず抜け止めキャップでオーリング部を保護してください。



3 排水トラップの取付け

- (1) トラップの位置を確認し、トラップ用開口部を設けます。200×200以外の部分は蓋をして補強してください。点検蓋は床仕上げ剤と同厚・同素材を使用してください。
- (2) トラップと開口部縁が干渉しないように、10mm以上の間隔を設けてください。※詳細は排水トラップの説明書等をご確認ください。



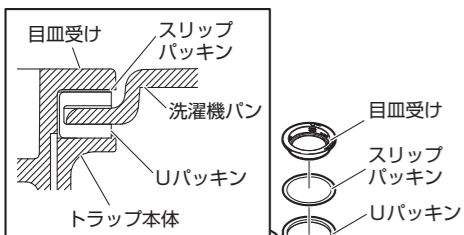
注意

- 接着剤は排水管接続部以外の場所には塗布しないでください。

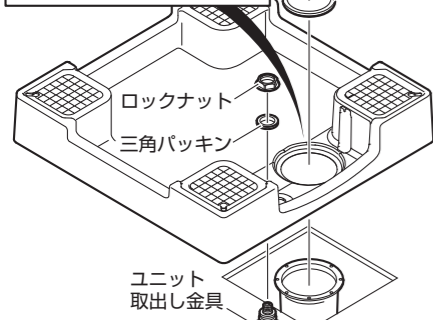


#### 4 洗濯機パンの取付け

- 洗濯機パンをユニット取出し金具と排水トラップ本体に合わせて位置決めします。
- 洗濯機パンにUパッキンを取付け、その上にスリップパッキンを置き、目皿受けを専用工具で締付けし固定します。
- 洗濯機パンから突出させたユニット取出し金具に、三角パッキンを取付け、ロックナットをモンキーレンチなどで締付けて固定します。



**注意**  
左図は代表的な排水トラップの部品ですので施工の際は排水トラップ付属の説明書等をご確認ください。

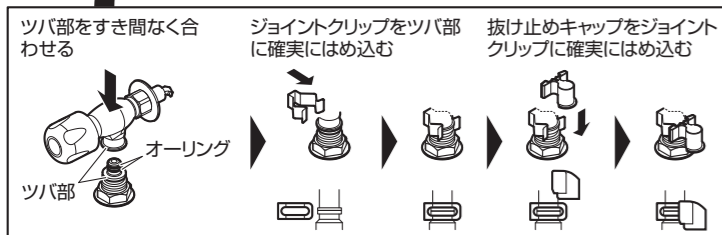
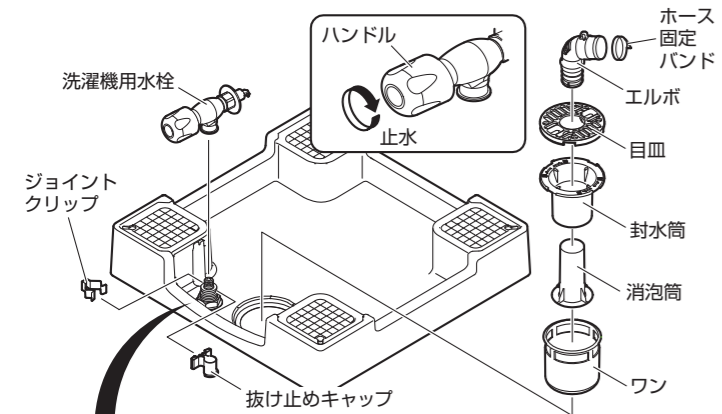


**注意**

- 目皿受けを締め付ける時、ネジ部に潤滑剤を塗布しないでください。
- 専用工具は排水トラップの説明書等をご確認いただきご用意ください。
- 三角パッキン及びロックナットの組付けは下図の向きで組み付けてください。

#### 5 洗濯機用水栓と排水トラップの取付け

- ユニット取出し金具と洗濯機用水栓のツバ部がすき間なく合うまで差し込みます。
- ジョイントクリップをユニット取出し金具と洗濯機用水栓のツバ部に確実に差し込みます。次に抜け止めキャップをジョイントクリップに確実ににはめ込みます。
- 図のように排水トラップ内部の部品を取付けます。
- ハンドルを止水位置にして、水栓接続部までの漏水検査をします。

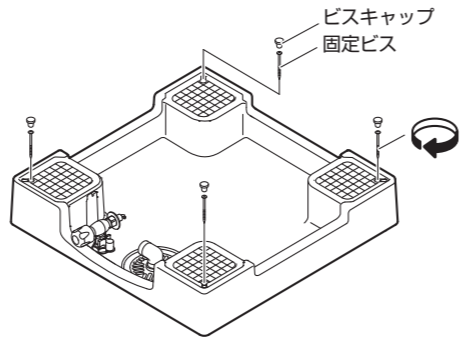


**注意**

- 上図は代表的な排水トラップの部品ですので施工の際は排水トラップ付属の説明書等をご確認ください。
- ユニット取出し金具のオーリングの傷、ゴミかみに注意してください。
- ジョイントクリップは、ケガのないよう取り扱いに注意してください。
- ジョイントクリップは、広げないでください。
- 洗濯機用水栓を上向きに引っ張って抜けないことを確認してください。

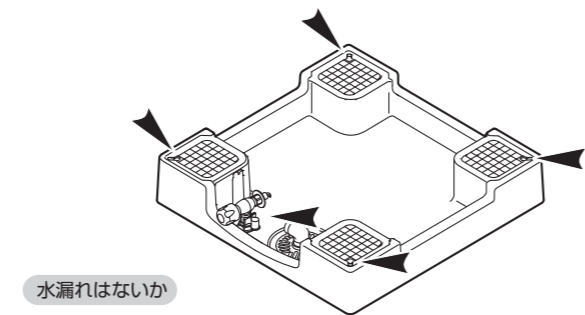
#### 6 洗濯機パンの固定

洗濯機パンの四隅を付属の固定ビスで固定し、ビスキャップを取付けます。



#### 7 施工・作動点検

取付完了後、各部にガタツキがないか確認します。ガタツキの確認後、ホース接手を差し込み、元栓を開け通水し、作動および各接合部の水もれ点検を行います。点検で不具合が発生した場合は次の表に従って処置してください。

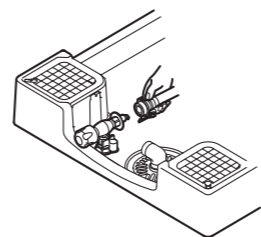


水漏れはないか

ガタツキはないか  
確認

- ホースの着脱確認
- ホースが確実に着脱できる事。
  - ホース接手を引張っても抜けない事。

**注意**  
ホースをははずす際は、ホース内の水が出ますので注意してください。

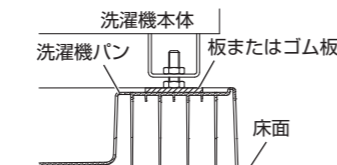


点検不具合	処置	原因	処置
ホースの着脱確認	ホース接手ははまらない。 a b	a 通水状態である。本体内部に圧力がかかっている。	「分解と点検」参照
		b ホース接手が適合しない。	「分解と点検」参照

#### ご使用前に 洗濯機の設定

**注意**

- 洗濯機パンのサイズと排水位置を確認後、洗濯機を購入・設置してください。
- 洗濯機設置の際は、洗濯機の排水ホースを洗濯機パン内に納めてください。洗濯機パンから排水ホースがはみ出してつまずいたり、排水ホースが外れて漏水の原因となります。
- 洗濯機用の排水ホースは、排水トラップのエルボに差し込み、排水トラップに付属のホースバンドで確実に締付けてください。取付けに不備があると排水ホースが外れて排水の際に水があふれて漏水の原因となります。



**注意**  
洗濯機の脚が左図のような点荷重の場合、洗濯機と洗濯機パンの間に板、またはゴム板を敷いてください。

#### 日頃のお手入れ 定期的な点検

万が一の漏水に備えて次の点検をお客様にお伝えください。

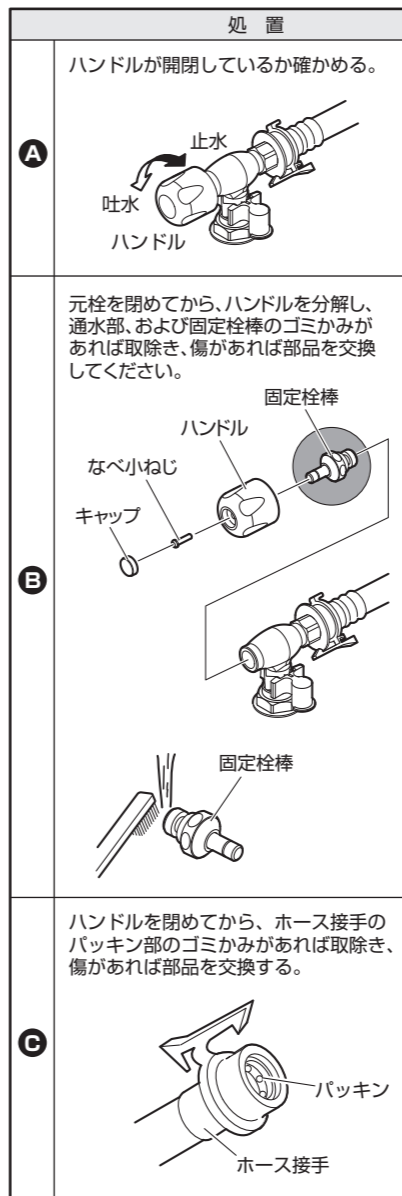
#### 注意

**!** 定期的に、配管周りの水漏れがないか確認してください。水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

#### こんなときは 分解と点検

取付後の故障や、保守点検の時は次の表に従って点検してください。

原因	処置
水が出ない	<p>ハンドルが開栓していない。 <b>A</b></p> <p>ゴミづまり。 <b>B</b></p> <p>通水していない。(元栓が閉まっている。)</p>
水が止まらない	<p>ハンドルが開栓していない。 <b>A</b></p> <p>ゴミかみ。 <b>B</b></p>
流量が少ない	<p>ハンドルが開栓していない。 <b>A</b></p> <p>ゴミづまり。 <b>B</b></p>
ニッフル部から水が漏れる	<p>ホース接手のパッキン部の損傷、ゴミかみ。 <b>C</b></p>
ホース接手がはまらない	<p>通水状態である。本体内部に圧力がかかっている。 <b>D</b></p>



**処置**

ホースを接続するまでハンドルを開けないでください。本製品の自動ストップ機能は緊急用です。

安全装置が動かなくなって給水ホースが取り付けることができなくなった場合は、次の手順で安全装置を復帰してください。

- ①元栓を開けてから水栓のハンドルを開けてください。
- ②タオルなどで手を保護して安全装置を押してください。
- ③水栓のハンドルを開けてから元栓を開けてください。

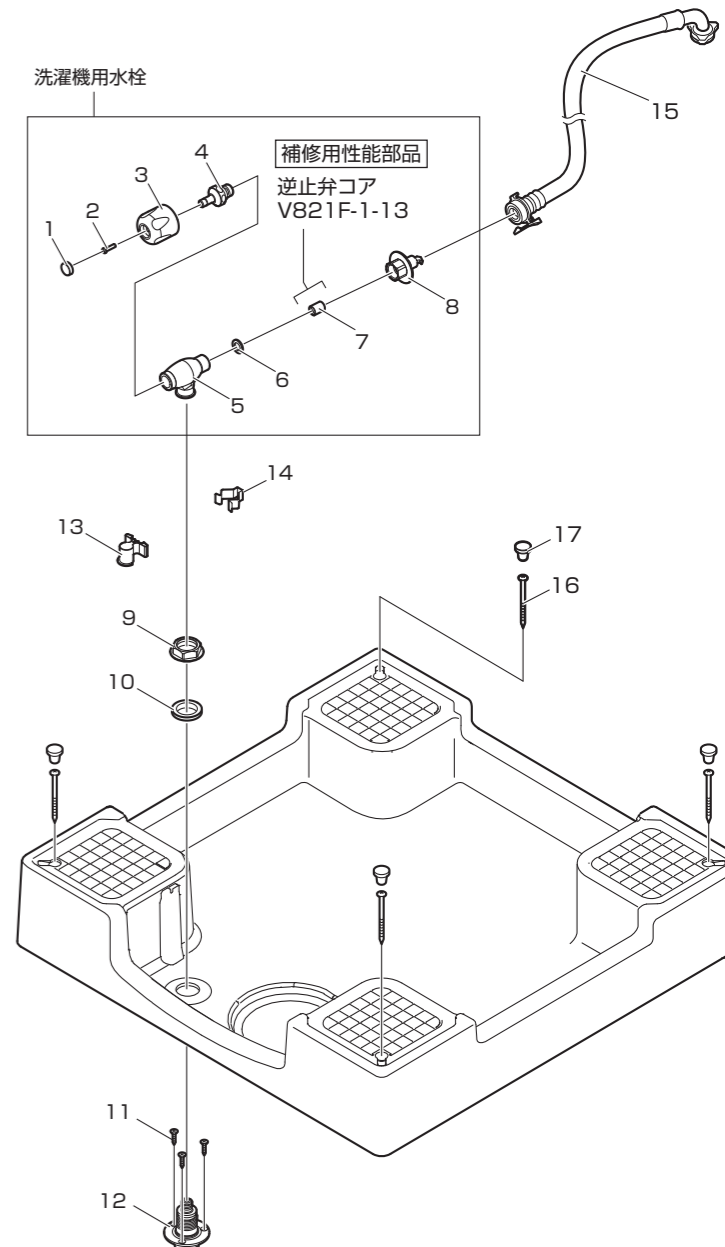
**D**

- ①元栓を開けてから水栓のハンドルを開ける。
- ②安全装置を押す。

以上の点検を実施されても、不具合がなくなる場合は施工上の不具合が考えられます。参照：施工手順7「施工・作動点検」

#### こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。



#### H5410S-640 H5410KS-640

1. キャップ
2. なべ小ねじ
3. ハンドル
4. 固定栓棒
5. 胴
6. パッキン
7. 逆止弁コア
8. 洗濯機用ニッフル
9. ロックナット
10. 三角パッキン
11. タッピンねじ (3本)
12. ユニット取出し金具
13. 抜け止めキャップ
14. ジョイントクリップ
15. 給水ホース
16. 固定ビス (4本)
17. ビスキャップ (4個)

●寒冷地用 H5410KS-640 は、No.7 逆止弁コア を使用していません。



洗濯機パン(洗濯機用水栓付).....H5410S-640  
(寒冷地用...H5410KS-640)

取扱説明書

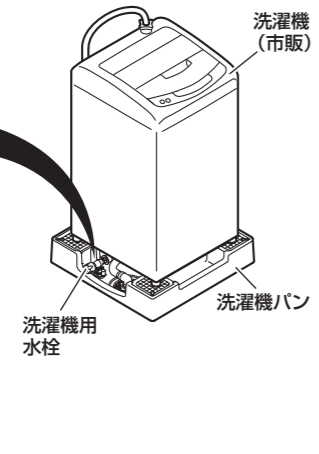
ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

<p>お客様へ</p> <p>お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。</p>	<p>工事店様へ</p> <p>施工後、この説明書をお客様へお渡しください。</p>
---	--

本製品について 外観図・各部の名称

- ホースが接続していないと通水しない安全設計。
- ワンタッチ接続で簡単着脱。

外観図

<p><b>各部の名称</b></p> <p>オートストッパー付ニップル： 使用中に給水ホースのジョイント部がはずれても、安全装置が働いて通水しない機構になっています。(ただし、給水ホース中の破損や漏水は安全装置が働きません。)</p> <p>逆止弁 ※</p> <p>ハンドル： 吐水・止水ができます。</p> <p>※ 寒冷地用の場合、逆止弁はありません。</p>	 <p>洗濯機(市販)</p> <p>洗濯機用水栓</p> <p>洗濯機パン</p>
--	---

ご使用について ご使用に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

用語および記号の説明

- 警告** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- ⚠ ……「注意しなさい！」(上記の「警告」「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)
- ⊘ ……「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)
- ⊘ ……「分解してはいけません！」
- ⚠ ……「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)

警告

- ⊘ 小さいお子様だけのご使用は、避けてください。けがをするおそれがあります。

注意

- ⊘ 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や漏水の原因になります。
- ⊘ 製品に水や洗剤、汚水をかけないでください。水などが浸入して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⊘ 分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。器具が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⊘ ニップルに直接ホースを接続して使用しないでください。ホース接続部より漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ 凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

注意

- ⚠ 定期的に、配管周りの水漏れがないか確認してください。水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ 長期間使用しない時は、配管中の元栓を閉めてください。水漏れなどの事故の原因になります。
- ⊘ 次のものは使用しないでください。変色や傷みのおそれがあります。
  - 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類 ※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
  - ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
  - クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
  - ナイロンたわし・メラミンフォームなど
- ⚠ 洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。本体の割れや変色変質の原因となります。
- ⚠ ハンドルは、ゆっくり操作してください。ハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ 製品に重いものを載せたり、過度な体重をかけたりしないでください。故障や漏水の原因になります。
- ⊘ 解氷機やアースを水栓に通電しないでください。水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ 洗濯機などを使用しない時は、ハンドルを閉めてください。給水ホースがはずれて漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ 給水ホースをはずす際は、ハンドルを止水位置にしてからはずしてください。水が吹出して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

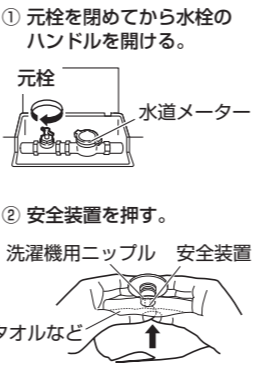
① 元栓を閉めてから水栓のハンドルを開ける。

② 安全装置を押す。

③ 元栓を開けてから水栓のハンドルを開けてください。

④ タオルなどで手を保護して安全装置を押してください。

⑤ 水栓のハンドルを閉めてから元栓を開けてください。



元栓 水道メーター

洗濯機用ニップル 安全装置

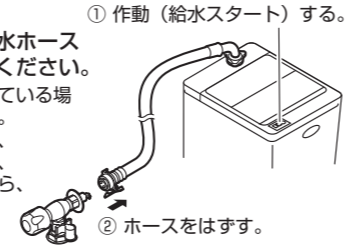
タオルなど

- ⚠ ホース接手を本体のニップルに確実に差し込んでください。確実に差し込まないと水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

① 作動(給水スタート)する。

② ホースをはずす。

給水ホースをはずす際は、給水ホース内の水が出ますので注意してください。特に給水ホース内に圧力がかかっている場合は水が吹出すおそれがあります。洗濯機などに取付けている場合は、一旦、作動(給水スタート)して、給水ホース内の圧力を逃がしてから、給水ホースをはずしてください。



- ⚠ ハンドルは定期的に動かしてください。その際必ず給水ホースを接続してください。ハンドルを長時間動かさずに使用すると水あかなどが付着し、無理に回そうとすると破損の原因になります。

- ⊘ 必要以外の箇所へのシーリング材、潤滑材等の塗布はしないでください。

- ⊘ 火気(タバコ・トーチランプ等)を近づけないでください。

- ⊘ 洗濯機パン内に脚立などを立てないでください。


注意

- ⚠ 排水トラップのお掃除を定期的に行ってください。排水トラップ内のゴミ・異物などは定期的(年2~3回)に取り除いてください。
- ⚠ 洗濯機の脚が細く点荷重になる場合は、洗濯機の脚と洗濯機パンの間に板またはゴム板を敷いてください。
- ⚠ 洗濯機パンのサイズと排水位置を確認後、洗濯機を購入・設置してください。
- ⚠ 洗濯機設置の際は洗濯機の排水ホースを洗濯機パン内に納めてください。洗濯機パンから排水ホースがはみ出してつまずいたり、排水ホースが外れて漏水の原因となります。
- ⚠ 洗濯機の排水ホースは、排水トラップのエルボに差し込み、排水トラップに付属のホースバンドで確実に締付けてください。取付けに不備があると排水ホースが外れて排水の際に水があふれて漏水の原因となります。
- ⚠ 洗濯機パンの据付又は位置を変えたり交換されるときは、必ず専門の工事店にご依頼ください。取付けに不備があると漏水の原因となります。
- ⊘ 製品用途以外には、使用しないでください。
- ⊘ 洗濯機パンへの直接の排水はしないでください。
- ⊘ エアコンなどの配管を洗濯機パンに引き込まないでください。エアコン用の洗剤が流れた際に製品の破損や変形する恐れがあり、漏水の原因となります。
- ⚠ (寒冷地用の場合)凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。参照：「寒冷地用の水抜き方法」
- ⚠ ホース接続部より水漏れがないかご確認ください。水漏れが発生した場合には、再度取付けをやり直してください。水が吹出して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ 安全を確保するための逆止弁は定期的な交換をお願いします。万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。参照：「逆止弁の交換時期」

ご使用について ホース接手の適合について

日本電機工業会規格(JEM1206)に適合するホース接手をご使用ください。弊社製品では、下記の品番が該当します。

自動洗濯機給水ホース	
SAN-EI品番：	
PT17-1-0.5 (長さ0.5M)	PT17-1-2 (長さ2M)
PT17-1-1 (長さ1M)	PT17-1-3 (長さ3M)
PT17-1-1.5 (長さ1.5M)	PT17-1-5 (長さ5M)



ご使用の前に 洗濯機の設定

- ⚠ 洗濯機パンのサイズと排水位置を確認後、洗濯機を購入・設置してください。
- 洗濯機設置の際は、洗濯機の排水ホースを洗濯機パン内に納めてください。洗濯機パンから排水ホースがはみ出してつまずいたり、排水ホースが外れて漏水の原因となります。
- 洗濯機用の排水ホースは、排水トラップのエルボに差し込み、排水トラップに付属のホースバンドで確実に締付けてください。取付けに不備があると排水ホースが外れて排水の際に水があふれて漏水の原因となります。

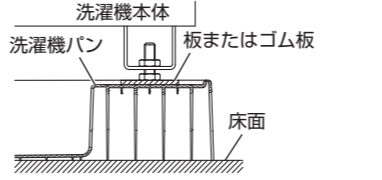
洗濯機本体

洗濯機パン

板またはゴム板

床面

⚠ 洗濯機の脚が左図のような点荷重の場合、洗濯機と洗濯機パンの間に板、またはゴム板を敷いてください。



ご使用について 使用方法

ハンドルをまわして、吐水・止水します。

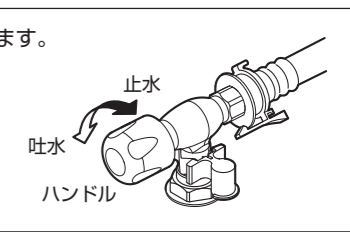
⚠ 注意

ハンドルは全開でご使用ください。

吐水

止水

ハンドル



ご使用について ホース着脱方法

① ハンドルを止水位置にする。

⚠ 注意

- 洗濯機との接続は、本品に付属の給水ホースをご使用ください。
- ハンドルを止水位置にして、安全装置を指で軽く押し、中に入り込むことを確認してください。
- 給水ホースはカチッと音がするまで差し込んでください。

② ホース接手を本体のニップルへカチッと音がするまで差し込む。

③ 接続後、ホース接手を引張って抜けない事を確認する。

安全装置

止水

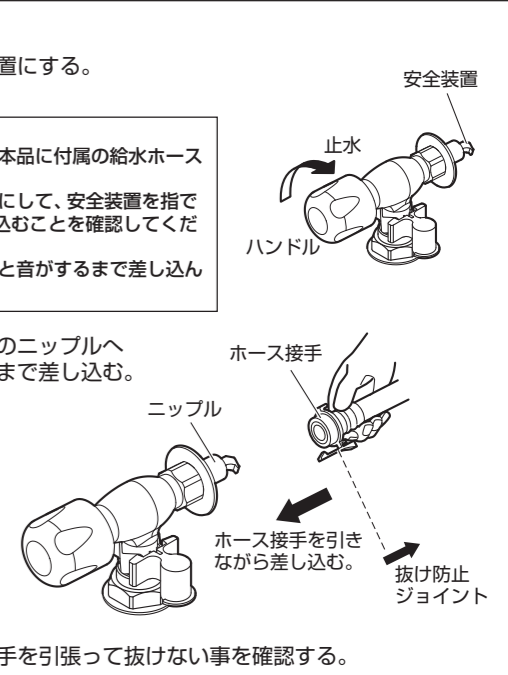
ハンドル

ホース接手

ニップル

ホース接手を引きながら差し込む。

抜け防止ジョイント



通水状態や本体内部に圧力がかかっている場合、給水ホースを取付ける事ができません。給水ホースを取付ける事ができない場合は、下記の操作を行ってください。

① ハンドルを止水位置にする。

② タオルなどで手を保護して安全装置を押す。

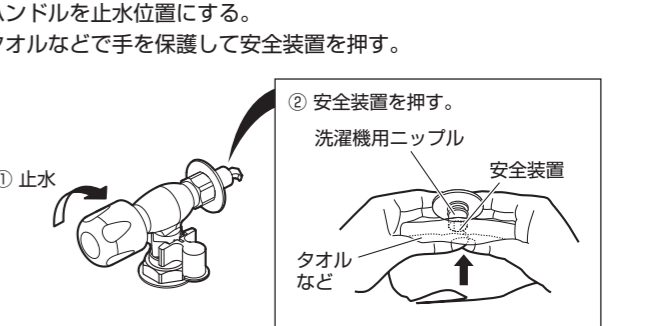
② 安全装置を押す。

洗濯機用ニップル

安全装置

タオルなど

① 止水



- ⚠ 安全装置を押す場合は、タオルなどで必ず手を保護した上で行ってください。給湯用としてご使用の場合、たまっている湯が出てやけどをするおそれがあります。

ホースの離脱

① ハンドルを止水位置にする。

② ホース接手をはずす。

⚠ 注意

給水ホースをはずす際は、給水ホース内の水が出ますので、注意してください。

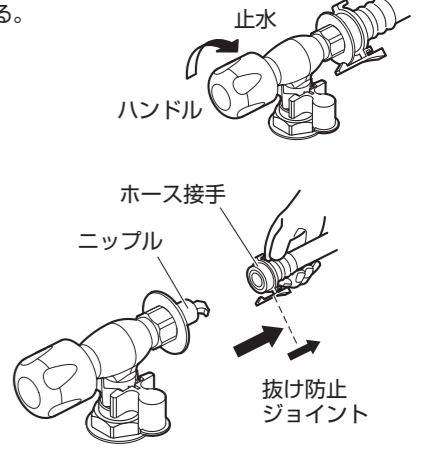
止水

ハンドル

ホース接手

ニップル

抜け防止ジョイント

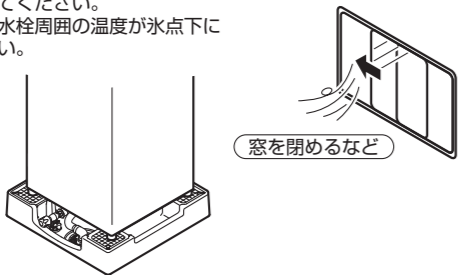




## 凍結予防について 一般用の場合

一般用でも凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 配管部などに保温材を巻いてください。
- 屋内の窓を閉めるなどして水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。



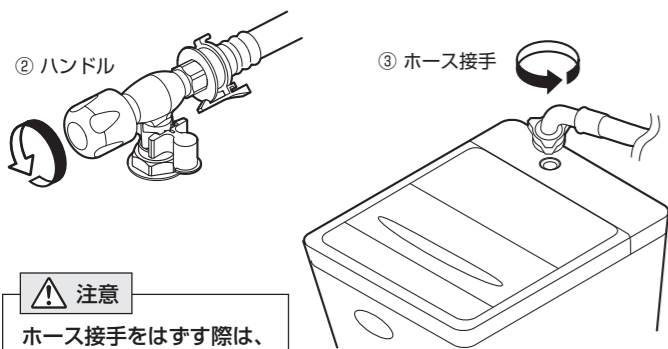
窓を閉めるなど

※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。

## 凍結予防について 寒冷地用の水抜き方法

寒冷地用は寒冷地において配管中の水を抜く設備(水抜き栓)とあわせて使用する製品です。連結のおそれがある場合は、下記の方法で水抜きをしてください。

- ① 配管の水抜き栓を操作する。
- ② ハンドルを全開にする。
- ③ 洗濯機の給水ホースをはずし、ホース接手を振って水を抜き、床に置く。



### 注意

ホース接手をはずす際は、ホース接手中の水がはまるので、注意してください。

### 再使用时

洗濯機側のホース接手が確実に閉まっているか確認してください。

## 日頃のお手入れ 汚れの拭き取り

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

### 注意

次のものは使用しないでください。変色や傷みのおそれがあります。

- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類  
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
- ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
- クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ナイロンたわし・メラミンフォームなど

洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐきれいに拭き取ってください。

本体の割れや変色変質の原因となります。

## 定期的な点検 配管周りの水漏れ

万が一の水漏れに備えて次の点検を行ってください。

### 注意

定期的に、配管周りの水漏れがないか確認してください。水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

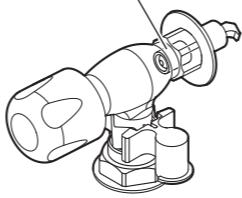
## 定期的な部品交換 逆止弁の交換時期

安全・快適にお使いいただくために、定期的な部品交換をおすすめします。

逆止弁の交換時期の目安：3～5年

万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

### 逆止弁の交換



- ※寒冷地用の場合、逆止弁はありません。
- ※交換時期は、使用環境などにより異なります。
- ※逆止弁の部品交換を依頼される方は「アフターサービス」を参照してください。

## こんなときは 故障? その前に

修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

原因	処置
水が出ない	ハンドルが開栓していない。 <b>A</b>
通水していない。(元栓が開まっている。)	<b>A</b> ハンドル 止水 吐水
水が止まらない	ハンドルが閉栓していない。 <b>A</b>
流量が少ない	ハンドルが開栓していない。 <b>A</b>
ニッブル部から水が漏れる	ホース接手のパッキン部の損傷、ゴミかみ。 <b>B</b>
ホース接手がはまらない	通水状態である。本体内部に圧力がかかっている。 <b>C</b>

処置
ホースを接続するまでハンドルを開けないでください。本製品の自動ストップ機能は緊急用です。
安全装置が動かなくなって給水ホースが取り付けることができなくなった場合は、次の手順で安全装置を復帰してください。
①元栓を開けてから水栓のハンドルを開けてください。 ②タオルなどで手を保護して安全装置を押してください。 ③水栓のハンドルを開けてから元栓を開けてください。
①元栓を開けてから水栓のハンドルを開ける。      ②安全装置を押す。
元栓      洗濯機用ニッブル      安全装置 水道メーター      タオルなど

以上の点検を実施されても、不具合がなくなる場合は施工上の不具合が考えられます。施工説明書：施工手順7「施工・作動点検」を参照してください。

以上の点検を実施されても、不具合がなくなる場合はお手数ですが販売店(工事店)にご依頼ください。

## 漏水した場合の処置

漏水した場合は、配管中の元栓を閉めてください。

### 元栓の開め方

元栓ボックス(メーターボックス)のふたを開け、元栓を右にまわして閉めます。

- ※元栓を閉める前に給湯機や洗濯機などの使用は止めてください。
- ※閉栓後は近くの水栓などで給水が止まっていることを確認してください。
- ※一部の地域では左まわしの場合があります。
- ※元栓がどこにあるかわからない場合は、水道局にお問い合わせください。

### ■戸建て住宅などの元栓ボックス：

主に玄関やガレージ付近の地面にあります。古い戸建て住宅の場合は道路に円形のキー式ボックスがあつたりします。

#### ●キー式

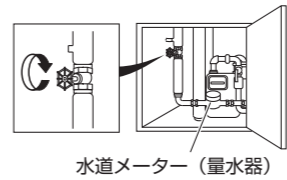


#### ●ハンドル式



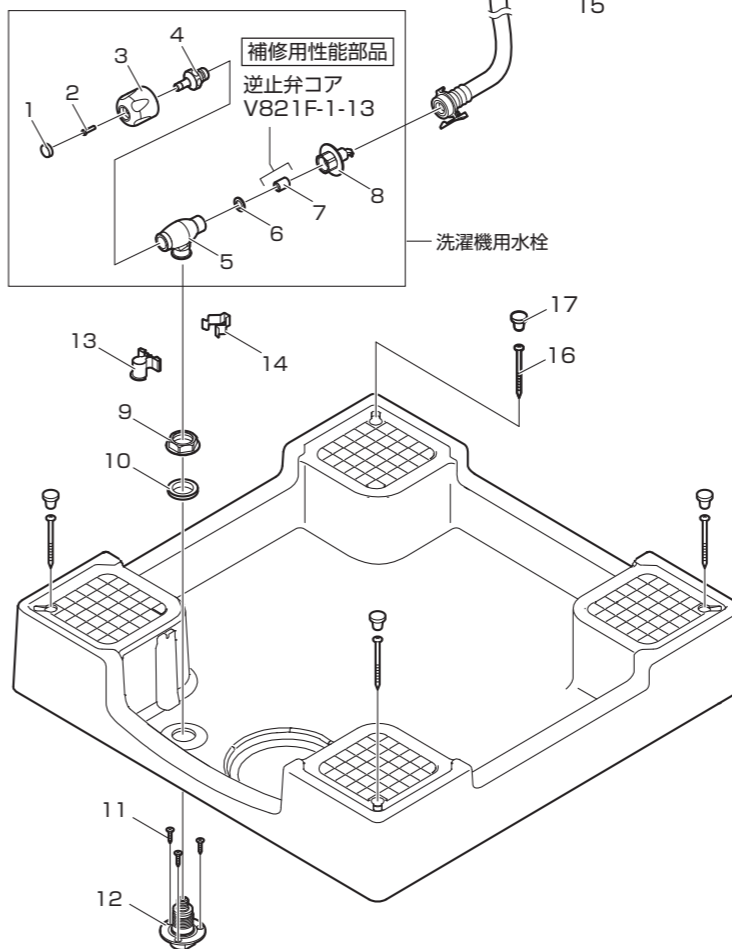
### ■マンションなどの中高層住宅の元栓ボックス：

主に玄関を出た階段の踊り場に鉄の扉があり、電気やガスのメーターと共に水道メーターと元栓があります。お隣と共通のボックス内で元栓の場所がわからない場合は、水道料金の検針票などでご自分の水道メーター番号を確認してください。



## こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。



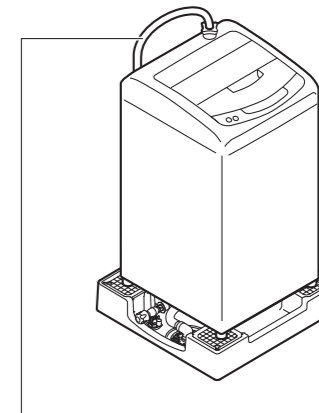
## H5410S-640 H5410KS-640

- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| 1. キャップ     | 10. 三角パッキン      |
| 2. なべ小ねじ    | 11. タッピンねじ (3本) |
| 3. ハンドル     | 12. ユニット取出し金具   |
| 4. 固定栓棒     | 13. 抜け止めキャップ    |
| 5. 胴        | 14. ジョイントクリップ   |
| 6. パッキン     | 15. 給水ホース       |
| 7. 逆止弁コア    | 16. 固定ビス (4本)   |
| 8. 洗濯機用ニッブル | 17. ビスキャップ (4個) |
| 9. ロックナット   |                 |

●寒冷地用 H5410KS-640 は、No.7 逆止弁コア を使用しておりません。

## こんなときは オプション品について

SAN-EIでは、水まわりを快適にサポートできるようにオプション品や補修パーツをホームセンターなどでとりそろえております。(品質改良、原材料事情などにより、品番、仕様などの変更、および製造中止を予告なくさせていただきます。あらかじめご了承ください。)

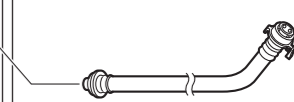


### ■洗濯機給水ホースを変えたい。



自動洗濯機給水ホース  
SAN-EI 品番：  
PT17-1-0.5 (長さ0.5M)  
PT17-1-1 (長さ1M)  
PT17-1-1.5 (長さ1.5M)  
PT17-1-2 (長さ2M)  
PT17-1-3 (長さ3M)  
PT17-1-5 (長さ5M)

### ■ホースを延長したい。



自動洗濯機延長ホース  
SAN-EI 品番：  
PT17-2-0.5 (長さ0.5M)  
PT17-2-1 (長さ1M)  
PT17-2-2 (長さ2M)  
PT17-2-3 (長さ3M)  
PT17-2-4 (長さ4M)

## アフターサービス

### 【補修用性能部品の供給期間】

この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が高いもの)の供給期間は製造中止後10年です。

### 【修理の依頼と部品交換の依頼について】

- 修理依頼と部品交換依頼先：お求めの販売店(工事店)又は当社
- 連絡していただきたい内容：
  - 住所、氏名、電話番号
  - 品番、品名
  - お買上げ(据付け引渡し)年月日
  - 故障内容、異常の状況(水漏れ箇所の説明など)、部品交換の依頼
  - 訪問希望日

### ●当社の修理および部品交換料金は「技術料」+「部品代」+「出張料」で構成されています。

「技術料」…… 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。  
「部品代」…… 修理および部品交換に使用した部品代。(無料修理で交換した古い部品・製品は当社の所有になります。)  
「出張料」…… 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。

### 【部品の交換】

- 止水部やパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。この場合、該当部品の交換が必要です。
- 安全・快適にお使いいただくために、定期的な逆止弁の点検・交換をお願いします。

### 【部品のご購入や修理の依頼、ご相談は】

- まずは、お求めの販売店(工事店)へご相談ください。ご不明な場合は最寄りの当社営業所へお問合せください。

本社  
〒537-0023 大阪市東区玉津1丁目12番29号  
SAN-EI 株式会社  
カスタマーセンター ☎0120-06-9721(通話料無料)  
受付時間 9:00~17:30(土日祝除く)

東京支店 …… ☎(03)3683-7471	横浜営業所 …… ☎(045)929-0331
名古屋支店 …… ☎(052)800-8688	静岡営業所 …… ☎(054)236-1115
大阪支店 …… ☎(06)6972-6981	金沢営業所 …… ☎(076)268-7751
札幌営業所 …… ☎(011)782-5353	京都営業所 …… ☎(075)605-5761
盛岡営業所 …… ☎(019)605-7301	神戸営業所 …… ☎(078)843-9231
仙台営業所 …… ☎(022)258-6251	広島営業所 …… ☎(082)922-3631
郡山営業所 …… ☎(024)931-1377	松山営業所 …… ☎(089)905-7866
新潟営業所 …… ☎(025)281-1291	福岡営業所 …… ☎(092)674-1230
つくば営業所 …… ☎(029)850-5661	熊本営業所 …… ☎(096)385-7161
さいたま営業所 …… ☎(048)851-2600	沖縄営業所 …… ☎(098)869-0890
東京西営業所 …… ☎(042)582-7141	

ホームページ <http://www.san-ei-web.co.jp>